

1957年(昭和32年)

平和宣言

業苦と悲惨の洗礼を受けた長崎市民は、真の世界平和と人類愛を求めて、全世界人人の良心に訴えつづけること十有二年、いまや世界の人人の良識と正義は原水爆禁止と世界平和の確立に向って、高らかに炬火をかかげて一步一步前進しつつある。

われら長崎市民は、ここに十二周年の原爆の日を迎え、世界秩序の確立、和解と信頼による恒久平和実現の聖なる使徒たらんとの素志を新たにするとともに崇高なる悲願達成のため、忍耐と勇気をもって、更に邁進せんことを固く誓うものである。

昭和三十二年八月九日
長崎市長 田川 務